

2022 年度 年間事業計画書/予算書

提出日:2021 年 11 月 07 日

委員会名	青少年育成委員会
------	----------

副理事長名:鈴木 智也

委員長名:長沼 慎太郎

1. 基本方針

独創性や創造性を伸ばし、これからの社会を牽引していく青少年の育成を目指す。

2. 年間事業計画

事業名	事業内容	実施年月日
3 月例会	クリエイティブな業種やスキルについて学び、将来の可能性を広げてもらうことを目的とした例会の開催	2022 年 3 月 17 日(木)
8 月例会	実際に体験することで、独創性や創造性を豊かにしてもらうことを目的とした例会の開催	2022 年 8 月 18 日(木)
会員拡大	事業を通じた会員拡大の実施	通年

3. 事業予算

収入の部	
事業費繰入収入	262,000
合 計	262,000

支出の部	
3 月例会	100,000
8 月例会	162,000
合 計	262,000

4. 意見と対応

①2022 年度 予定者三役会(協議)

意見		対応
1	自身発信のスキルを培うという言葉がおかしい。	文章がおかしかったので、削除しました。
2	時代に取り残されないようにという言葉がネガティブなのでどちらかという時代を引っ張って行くようなニュアンスにした方がよいと思う。	時代を引っ張っていくことをクリエイティブな発想を伸ばすという視点で表現しました。
3	チャレンジという言葉は理事長所信にも挑戦とあるので挑戦という言葉を使ったほうが良いと思う。	事業自体が挑戦なので文字に起こさなくても伝わると思い変更しました。
4	挑戦することでどういう町になっていくかを基本方針で書いたほうが良い。	どのような町になるかは事業の延長にはありますが、今回は青少年にスポットしているので基本指針には街づくりは入れませんでした。
5	事業名、実施年月日を左詰め英数字を全部全角に統一してほしい。	変更しました。

②2021 年度 三役会(協議)

意見		対応
1	チャレンジしたから、時代に取り残されない。順番が逆じゃないか？	上記でご指摘の通り、ネガティブに聞こえてしまうので変更しました。
2	例会内容両方に「発信」が出てくるので発信に思いがある？	事業内容を変更しました。
3	両例会を通じて学んだ子供がどうなるか、子供たちのゴールを考えて基本方針に書いた方がよい	クリエイティブな発想力を高める事をゴールにし、ゴールに沿うように指針を変更しました。
4	3月例会、インターネット等で情報を収集するのではなく、の文章は必要ないのでは？	削除しました。
5	方針の「手助け」が気になる。こっちが完全にわかっている体なので、「共に学ぶ」でもよいのでは	ニュアンスの違いに納得し、指針を変更しました。

③2022 年度 予定者理事会(協議)

意見		対応
1	クリエイティブな業種とは何を意味しているか	動画編集や動画配信の業種を指します。

④2021 年度 理事会(協議)

意見		対応
1	基本方針が抽象的すぎて、将来的な見通しがなくなったのでゴールをイメージした方がよい	ゴールは、社会を牽引していく少年の育成とし、それに必要となる独創性などを学んでもらうとしました。

⑤2022 年度 予定者三役会(審議)

意見		対応
1	事業名、収入、支出を中央揃え	2021 年度三役会にて、事業内容のみ左詰め、あとは左詰め、数字は右詰めとのことですが、どちらかで統一お願いします。
2	独創性や創造性を伸ばすは事業のやりたい事とニュアンスが違うのでは？	知識や情報をインターネットでいくらでも手に入れられるようになり、膨大な知識や情報の中から必要なモノを主体的に選び活用できるように創造性や独創性、情報活用能力などが重要だと考えます。デジタルかつクリエイティブな業種を学ぶことで独創性や創造性が伸びると考えています。

⑥2021 年度 三役会(審議)

意見		対応
1	意見、対応の「クリエイティブな業種は動画編集、動画配信」はおかしいと思う(企画とかならわかる)	クリエイティブな業種とは、作家、グラフィックデザイナー、編集・制作、身近なところで美容師、などアイデアを形にするような業種を考えていますが、今回は動画編集、配信に焦点を当てていきたいと思っています。
2	社会を牽引するのに、独創性と創造性がなぜ必要なのか、クリエイティブなスキルが身につくと将来が広がる理由は、他のスキルと違う理由は？	現代社会においてインターネットは必要不可欠です。分からない事はその場で直ぐに調べることができます。これは自分だけでなく他者も同様です。誰でも得ることのできる情報や知識をどの様に処理し活用できるか、ここに独創性と創造性が必要になります。これらを持ち、磨くことで変化の速い社会にいち早く対応でき、牽引できると考えます。 クリエイティブなスキルを身に付ける事で、多様な社会に対応でき将来が広がると考えます。
3	クリエイティブの意味を深掘りして見て下さい 事業内容について、クリエイティブに絞らずとも可能性を狭めてしまうのではないか	クリエイティブとは、「独創的」「独創性」、また独自の発想で新しいものを創り出すという事を指します。 もちろん、他にも可能性は山ほどありますが、今回は今後のデジタルな社会に必要なクリエイティビティの一部を青少年とともに学びたいと思っています。
4	独創性と創造性の違いは何ですか？	独創性: 独自の考えにより物事を創り出す 創造性: 新たな物を初めて創り出す

⑦2022 年度 予定者理事会(審議)

意見		対応
1		
2		
3		
4		
5		